

林業構造改善事業の概要一覧

(昭和41年度~43年度)

事業種目	事業の内容	総事業費
△経営基盤の充実		円
入会林野の近代化	測量標識 埋設99ha	157,000
△生産基盤の整備		
林道開設	7路線、総延長5,111m	43,430,000
△資本設備の高度化		
素材生産施設の設置	集材機5台ほか7件	11,762,513
造林施設の設置	人員輸送車ほか4件	1,706,600
樹苗生産施設の設置	薬剤散布機2台	108,560
特殊林産物生産施設の設置	乾燥機5台ほか7件	4,973,660
△早期育成林業経営の促進	苗木2万1千本ほか	1,038,000
△協業の推進	測量器セットほか	343,470
計		63,519,803



林構事業の完了を祝う総合しゅん工式典

昭和四十一年度から四十三年度までの三ヵ年度、町が指定事業として積極的に取り組んできました。林業構造改善事業が、所期の目的を果たして完了しました。去る十二月九日、これらの事業を総合してのしゅん工式が、関係者多数を招いて青年の家で行なわれました。

確立された林業の経営基盤

林構事業めでたく完了

□□青年の家で総合しゅん工式□□

昭和四十二年四月十五日から昭和二十五年一月十五日までに生れたかたちで、町内では、教育委員会の調べによると、現在のところ男子七十一名、女子五十名あわせて百四十一名となっています。

はたちの春を迎えたみなさんは、この意義深い成人式にそろって出席して、祝福と激励をうけるとともに、おとなになつて与えられた権利と義務についての自觉を新たにしてほしいものです。

なお、町青年団も、この日のために猛練習した青年演劇を披露して、お祝いのプレゼントに同様に準備されたものでした。

さて、東栄町森林組合が事業

主で進められたものでした。

ところで、林構事業などに

実施にあたっては、町および協

業体が実施した一部を除いては

ほとんど東栄町森林組合が事業

主で進められたものでした。

さて、東栄町青年の家の

二月九日午前十時から青年の家

で行なわれました。式には、町

内外から多数の来賓と工事関係

者などおよそ七十名を招き、神

事をはじめとして、町長の式辞

および経過報告、それに来賓の

祝辞などあって、事業の完遂を

祝いました。

東栄町の産業面で大きなウエ

イットを持つ林業が、ここに、経

営基盤の確立がりっぱに果た

され、将来的林業振興に大きな

期待が寄せられるに至ったこと

はよろこびしい限りです。

東栄中学校生徒会が受賞

東栄中学校生徒会(鈴木先生)

長)が、交通安全優良自治会と

して、県警本部と県交通安全協

会から表彰されました。

十二月十日、大谷警察署

長が同校を訪問、生徒会(三百

八十名)全員が出席の前で、

表彰状ならびに記念品それに表

彰旗を、生徒会代表にそれぞれ

伝達しました。

同校生徒会では、現在自転車

交通安全管理で

東栄中学校生徒会が受賞

通学生が全校中三〇%を占めていることから、自転車免許検定制度を設けるほか、自転車の定期点検それに歩行者の交通指導などを実施、特に登下校中の交通事故に注目して、実践活動をしてきました。

十二月十日、大谷警察署長が同校を訪問、生徒会(三百八十名)全員が出席の前で、表彰状ならびに記念品それに表彰旗を、生徒会代表にそれぞれ伝達しました。

このたびの受賞をかけてとして

交通安全意識の高揚とその実践



通学生が全校中三〇%を占めていることから、自転車免許検定制度を設けるほか、自転車の定期点検それに歩行者の交通指導などを実施、特に登下校中の交通事故に注目して、実践活動をしてきました。

このたびの受賞をかけてとして

交通安全意識の高揚とその実践

表彰旗が生徒会代表の手に

農家・林家のご協力を

農林業セシングが実施に

2月1日

現在

現

本年二月一日

日

を期して、一九

年

七〇年世界農林業センサスが全

国

に

実

施

さ

れ

さ

れ

さ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

れ

地方自治法および東栄町財政状況の公表に関する条例の規定により、昭和四十三年度決算の状況ならびに昭和四十四年四月一日から同年九月三十日までの期間における町の財政状況を次のように公表します。

財政の動向と方針

東栄町長 原田嘉美

現在の町村財政は、歳入面での自主的財源の伸び悩みと歳出面における経費の増加などあって、その運用は年とともに硬直化の傾向が強くなっています。本町財政を昭和四十三年度決算からみても、地方交付税や国・県支出金などの依存財源が約五七%を占めており、一方、経常的経費は、諸物価の上昇と給与改定などにより、年々増加している現況にあります。

このため、事業面への圧迫など諸施策にも影響が考えられますので、今後はいつそう財源の確保に努めることともに、経常的諸経費の節減を図り、投資的事業は細密にして効率を痛感いたします。野に、積極的に施策を推進して町の発展を図る方針であります。町民各位にも町財政の実情をご理解いただき、今後いつそうのご協力をお願いいたします。(註: 昭和四十三年度一般会計決算の状況は、先月号でご紹介したのでここでは省略します)

東栄町の財政状況

□□□ 昭和43年度決算 □□□ 昭和44年度 上半期 □□□

昭和44年度特別会計収支状況

(9月30日現在)

予算額	支出し額	歳入	歳出
139	139	139	139
支出済額	支出済額	支入	支出
970	970	970	970
103	103	103	103
759	759	759	759
2.189	2.189	2.189	2.189
3.242	3.242	3.242	3.242
会計名	予算額	収入額	支出額
国保会計(事業施設勘定)	139,750	60,384	51,244

公有財産

(昭和43年度末現在)

1. 土地および建物

区分	土地	建物		
		木造 (延面積)	非木造 (延面積)	計 (延面積)
決算年度末現在高	決算年度末現在高	決算年度末現在高	決算年度末現在高	決算年度末現在高
本 府 舍	m ²	m ²	m ²	m ²
分 府 舎		227.0	227.0	227.0
附 属 建 物		74.3	192.7	267.0
合 計	3,651.5	74.3	1,043.0	1,117.3
公 用 財 産	学校	83,387.0	16,736.4	2,830.0
	上住宅		1,114.0	1,114.0
	同公	1,339.8	658.9	658.9
	保育園	8,327.0	1,548.1	1,548.1
	その他	2,765.6	935.4	935.4
	合 計	95,743.3	20,992.8	2,830.0
普 通 財 産	警察	227.8	578.1	578.1
	貸与			
	その他	16,375.1	1,406.9	64.8
	合 計	16,602.9	1,985.0	64.8
	合 計	116,073.8	23,052.1	3,937.8
				26,989.9

2. 有価証券

区分	決算年度末現在高
電信電話債券	500,000
森林組合出資証券	510,000
県造林公社出資金	50,000
計	1,060,000

3. 町有林

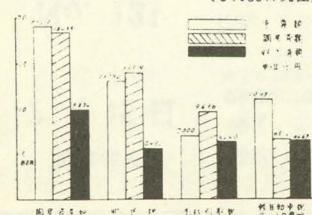
面積	立木蓄積量
132.8ha	5,271m ³

債権

区分	決算年度末現在高
愛知県造林公社貸付金	130,980円

町税収納状況

(9月30日現在)



昭和43年度東栄町特別会計歳入歳出決算総括表

(単位円)

会計別	区分	歳入	歳出	歳差
		予算額	決算額	残額
國保会計	國保事業勘定	58,340,000	55,704,498	54,673,616
東栄病院事業勘定		68,544,000	64,107,351	59,245,760
富山村診療施設運営費		5,158,000	4,438,041	4,438,041
小計		132,042,000	124,249,890	118,357,417
と場特別会計		420,000	1,050,717	252,862
本郷簡易水道特別会計		1,212,000	1,823,493	1,008,753
御殿財産区特別会計		155,000	1,375	0
本郷		6,000	818	0
下川		10,000	6,540	0
園		38,000	32,876	0
三輪		72,000	1,200	0
振草		197,000	197,525	102,265
農業共済事業特別会計		6,145,000	5,616,551	4,475,804
合計		140,292,000	132,480,985	124,197,101

昭和44年度東栄町一般会計収支状況

(昭和44年9月30日現在)

款 別	歳 入			歳 出		
	本 年 度	予 算 额	調 定 額	収 入 濟 額	款 别	本 年 度
町 稅	50,000,000	48,610,322	28,003,583	議会費	5,743,000	2,531,369
自動車取扱税	6,000,000	3,817,000	3,817,000	総務費	43,556,000	19,007,317
地方交付税	94,193,000	77,831,000	77,831,000	民生費	24,926,000	10,357,538
交通安全対策交付金	1,000	0	0	衛生費	7,047,000	1,439,492
分担金及び負担金	3,720,000	2,629,425	2,294,850	農林水産業費	53,430,000	4,697,239
使用料及び手数料	1,882,000	848,915	848,915	商工費	6,952,000	1,570,173
国庫支出金	43,838,000	1,681,000	1,681,000	土木費	29,784,000	7,684,471
県支出金	24,163,000	474,655	474,655	消防費	11,110,000	2,610,258
財産収入	424,000	222,000	222,000	教育費	50,806,000	18,890,485
寄付金	12,400,000	1,859,700	1,859,700	災害復旧費	22,738,000	2,405,785
繰入金	50,000	0	0	公債費	7,621,000	2,852,586
越入金	9,302,000	9,302,389	9,302,389	予備費	1,037,000	0
収入	8,577,000	8,713,286	8,713,286			
町	10,200,000	200,000	200,000			
歳入合計	264,750,000	151,189,692	130,248,378	歳出合計	264,750,000	74,046,713

物 品

区 分	決算年度末現在高	区 分	決算年度末現在高
乗用車	2台	大型電気リコピーレプリカ	1台
小型貨物自動車	4台	複写機	1台
ジープ	1台	電子リコピーライブ	1台
行政用無線機	1台	電子計算機	1台
消防用無線機	1台	原動機付自転車	5台
リコピーレプリカ	2台		